

山岳部通信 No.23

山岳部の紹介と活動状況をお知らせしていきます。

3月21日に新型コロナの蔓延防止が解除され部活動も平常に戻りつつありますが、未だ宿泊を伴った活動には制限があるため、山岳部では例年春休みに行っている県内工業高校4校での合同合宿を実施することが出来ませんでした。

昨年同様、県総体(インターハイ予選)が南房総市にある「烏場山山域」で実施されることから、本年度の春合宿の計画は総体の練習登山となってしまいました。



令和4年3月27日(日)、日頃の行いによるものなのか定かではありませんが、前日予報では90%~100%の降雨の確率に反し、当日は10%~0%の予報となり心配のない山行が実施できるようになりました。

千葉駅に7:30に集合し、一路内房線にて館山駅を越え和田浦駅へ10:06に到着。

その後、大会のスタート地点となる花園広場へ移動、11:10登山行動を開始しました。



昼食タイム

この登山コースは、「花嫁街道」と呼ばれる登山コースで、千葉県の中でも指折りの有名なコースとなっています。また『和田浦歩こう会』の方々のご尽力により、登山道が丁寧に整備され順調に登山道を歩くことができました。

天候は曇りで、暑くもなく、寒くもなく、心地よい春の息吹を感じながら闊歩することが出来ました。「経文石」・「じが

い水」・「駒返し」とルートマップの要所を通過しながら読図の練習も行い、約1時間50分でゴール予定地点のカヤ場(見晴台)に到着。太平洋を愛でながら昼食を摂って下山を開始しました。

カヤ場から300m先の烏場山山頂を通過、「花婿コース」が下山ルートとなります。

旧烏場展望台・見晴台・金毘羅山を通過しガイドマッ



烏場山山頂



黒滝にて

プにも載っている景勝地「黒滝」へ、今回の黒滝は、前日来の降雨によりなかなか迫力のある滝となっていました。また、桜の開花時期と被り山中に生える桜の美しさを堪能することが出来ました。

黒滝から10分もかからずにスタート地点の花園広場へ到着。15:00に無事に総体の登山コースを完歩しました。

和田浦駅発16:12の電車に乗車し18:19千葉駅到着。帰路などの確認後解散となりました。

4月には、新入生を迎え、体力トレーニング・読図審査・知識審査対策・幕営技術・天気図審査など、今回の練習登山の成果を糧に、総体審査項目の強化を図り上位入賞を目指せるよう頑張っていきたいと思えます。



満開の桜